

公 表 日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和元・2年度芳ノ元A・B地区地すべり観測（その2）業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 神山 泰 宮崎市大工2丁目39番地
契約年月日	令和 2年 1月10日
契約業者名	応用地質（株）
契約業者の住所	福岡県福岡市南区井尻2-21-36
契約金額	67,100,000円（税込み）
予定価格	67,727,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり （※随意契約理由書を添付すること。）
業務場所	宮崎県宮崎市
業種区分	地質調査業務
履行期間（自）	令和 2年 1月11日
履行期間（至）	令和 3年 3月31日
備考	入札情報サービス（PPI） （ http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和元・2年度芳ノ元A・B地区地すべり観測（その2）業務
2. 履行場所 宮崎県宮崎市清武町今泉～宮崎市大字鏡洲地内
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市南区井尻2-21-36
会社名：応用地質株式会社九州事務所

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、東九州自動車道（清武～北郷）において、芳ノ元トンネルに影響する地すべり（A・Bブロック）の、地すべり変動状況を把握するための観測資料整理及び解析検討を行う。

また、芳ノ元トンネルに影響する地すべりブロック（Aブロック）の安全率を確保しつつ頭部排土の土量低減を図るため、既往成果及び本業務による観測結果、現在施工中及び施工済みである地下水排除工の効果検証を行うものである。

2) 業務の内容

- ・ 孔内傾斜計（挿入式） 1 6 孔（観測・資料整理）
- ・ 孔内傾斜計（設置型） 5 孔（観測・資料整理）
- ・ 自記水位計 1 7 孔（観測・資料整理）
- ・ 地表面伸縮計 2 基（観測・資料整理）
- ・ パイプ式歪計 2 孔（観測・資料整理）
- ・ トンネル坑内計測 1 式
- ・ 地下水排除工効果検証等 1 式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に特定テーマの「芳ノ元トンネルの地すべり対策内容やその効果等を踏まえ更なる地下水低下のための追加対策を検討する際の着目点について」に対する技術提案について、「的確性（業務の遂行性）」と「実現性（提案内容の実現性）」について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記契約の相手方業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

宮崎河川国道事務所 工務第三課長